

(表紙)

都市防災事業計画(第5回変更)

大阪府吹田市

平成27年3月
平成28年3月

上段:変更前[第4回変更](黒字)
下段:変更後[第5回変更](赤字)

(様式1)整備方針等

整備方針等

【防災まちづくりの現状及び課題】

吹田市の現在の人口は約36万人都市で、大阪府の北部に位置し、大阪市に隣接している。北部は、北摂山系を背景として標高20mから117mのなだらかな千里丘陵、また、南部は安威川、神崎川や淀川をつくる沖積低地で構成されている。市域の面積は36.11km²であり、全市域が都市計画区域、市街化区域に指定されている。都市計画決定されている道路の総延長は約87.1km、公園の総面積は約248.08ha、下水道の処理区域面積は約3582haである。

本市は、平成15年12月の中央防災会議において、「東南海・南海地震の防災対策推進地域」に指定され、平成17年3月に「東南海・南海地震防災対策推進計画」を作成し、大規模地震発生による火災等への対策が急務である。

大規模な地震が発生した場合、市街地では火災の発生と延焼、また建物の倒壊による避難道路の遮断など、様々な被害が発生する恐れがあり、市内のそれぞれの地域(町丁単位)が持っている地震災害に対する危険の度合いを建物の密集状況や地震発生時の消防活動の困難性などから評価した「延焼危険度」や、建物の倒壊による道路の通行困難性や避難所の整備状況などから評価した「避難危険度」を抽出し、防災上の課題等を広く住民へ周知するとともに、今後の災害に強いまちづくりを推進していく必要がある。

また、市有建築物については、耐震改修促進法に該当する施設及び市が避難所に指定する施設の耐震化を図っていく必要がある。

【整備方針】

上記課題に対応するため、以下の事業を実施する。

平成18年度は、「災害危険度判定」により、地震火災による延焼危険度や、道路閉塞による避難危険度について評価を行い、市街地の防災上の課題や危険な地区の抽出を行う。抽出された地区における現況課題の把握により、今後策定を予定している防災都市づくり計画の基礎データとする。

また、平成23年度は地域の危険度を認識してもらうため、市民向けに配布している防災ハンドブックと洪水ハザードマップを改訂し、市民へ広く公表に努める予定である。

災害危険度判定調査の結果、要整備地域と判断された市内4地域内の公園に、早期に事業効果が現れる施設整備(マンホールトイレ、かまどベンチ、ソーラー照明等)を行い、地区レベルの防災性を高める。また、市区域に消防水利(耐震性貯水槽)を計画的に設置することにより、地域の自主防火組織等における初期消火活動による防災力の向上を図る。

計画事業一覧

都道府県名	大阪府	市町村名	吹田市	計画期間	平成18年度 ~ 平成32年度		
担当部局名	道路公園部 公園みどり室	担当者	(正) 川本 賢治 (副) 森 久美子 (副)	連絡先	TEL	06-6834-5364 (直通)	
					FAX	06-6834-5486	
					e-mail	dousei-kouen@city.suita.osaka.jp	

【都市防災総合推進事業】

事業区分	事業主体	事業地区名	地区面積 (ha)	都市防災総合推進事業 における事業期間		補助率	補助事業費(予定)額		
				開始年度	終了年度		(参考)事業費	(参考)国費	
災害危険度 判定調査	吹田市	市域全般	3.611	H18	H18	1/3	12	4	
地区公共 施設等整備	地区公共	吹田市	JR以南地区	1.15	H21	H30	1/2	16.2	8.1
		吹田市	豊津・南吹田地区	0.65	H20	H29	1/2	20.6	10.3
		吹田市	千里山・佐井寺地区	0.66	H23	H27	1/2	35.4	17.7
		吹田市	千里ニュータウン地区	(10.79) 10.71	H28	H32	1/2	(43) 37.6	(21.5) 18.8
		吹田市	山田・千里丘地区	(-) 0.18	(-) H29	(-) H29	1/2	(-) 13.4	(-) 6.7
	防災まちづくり拠点 (直接)	吹田市	JR以南地区	0.1	H21	H22	1/2	5.4	2.7
		吹田市	山田・千里丘地区	0.3	H20	H22	1/2	5.9	2.95
合計							(138.5) 146.5	(67.25) 71.25	

注) 補助事業費について百万円単位。

注) 該当のないメニューについては行を削除する等して、なるべく一枚に収まるよう作成してください。

(様式3)関連事業[都市防災上の課題解決に関連する事業]

事業区分	事業主体	事業地区名	事業規模(面積、延長、幅員等)	総事業費 (国費ベース)	事業期間		事業実施状況	重点密集 市街地の有無
					開始年度	終了年度		
街路事業								
都市公園事業								
市街地再開発事業								
土地区画整理事業								
その他(単独事業等)								

注) 総事業費について百万円単位。

注) 地域防災計画、地震対策緊急事業五箇年計画等を参照し、関連部局と調整の上作成。

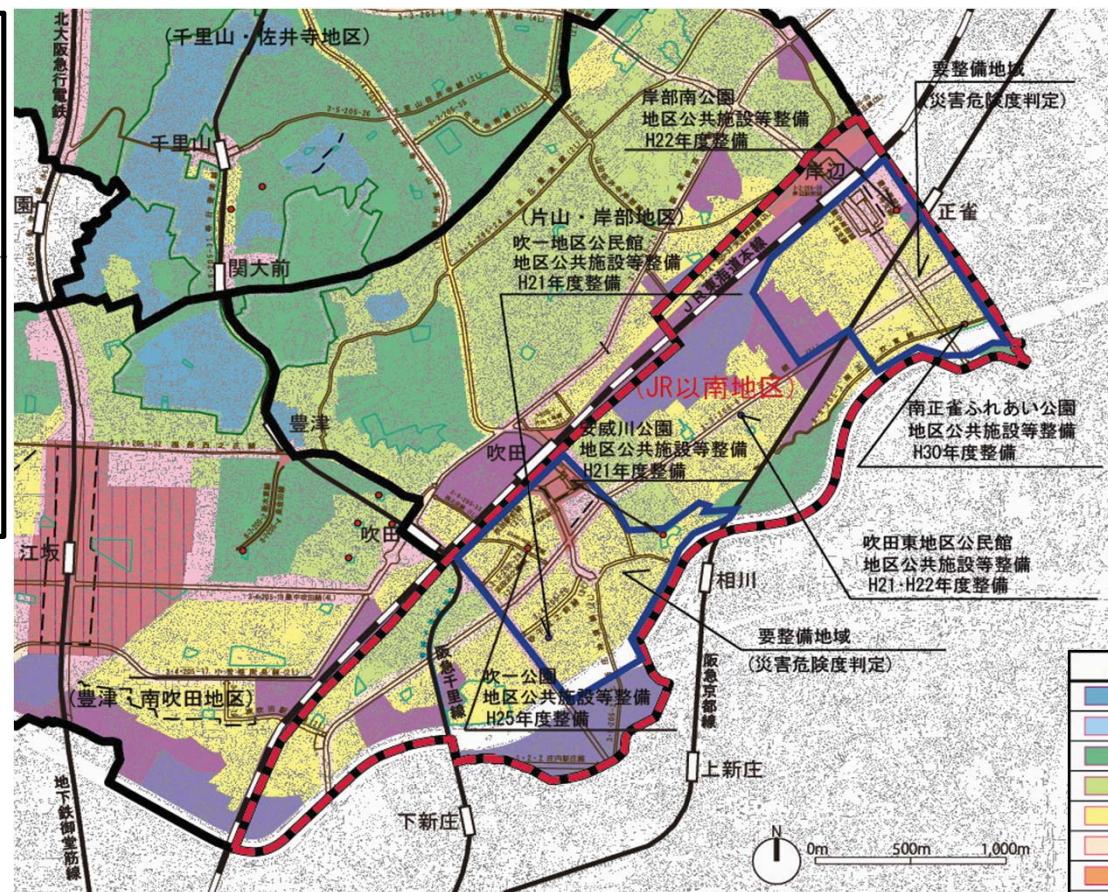
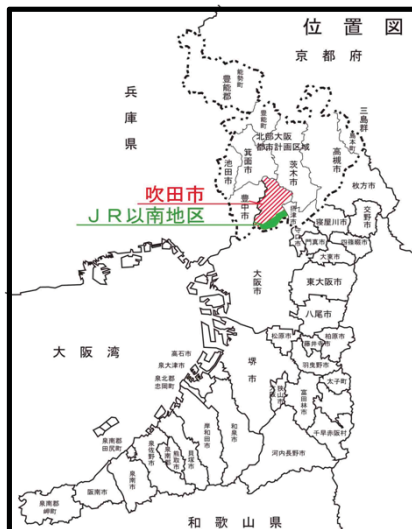
(様式4)年度別事業計画1【参考】

段:当初(変更前)、下段:変更後【百万円単位】

事業区分	事業主体	事業地区名	整備内容	重点密集市街地	補助率	平成26年度以前	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度以降	計	
災害危険度判定調査	吹田市	市域全域		×	1/3	4.0							4.0	
地区公共施設等整備	地区公共	吹田市	JR以南	(H21:安威川、H22:岸部南、H25:吹一、H30:南正雀ふれあい公園)マンホールトイレ、かまどベンチ、ソーラー照明等設置	×	1/2	6.0			2.1			8.1	
		吹田市	豊津・南吹田	(H20:いずみ南、H24:金田、H27:いずみ、H28:新しいずみ、H29:いずみの園公園)マンホールトイレ、かまどベンチ、ソーラー照明等設置	×	1/2	4.0	2.1	2.1	2.1			10.3	
		吹田市	千里山・佐井寺	(H23:千里山、H26:千里山東公園)マンホールトイレ、かまどベンチ、ソーラー照明等設置 (H26:佐井寺南公園、H27:上山手公園)耐震性貯水槽設置	×	1/2	11.0	6.7					17.7	
		吹田市	千里ニュータウン	(H26:にしきぎ遊園、H29:王様広場、H28:王様広場、H30:めじろ遊園、H31:あかしや遊園、H32:千里南公園)耐震性貯水槽設置	×	1/2			(2.7)	(6.7)	2.7	2.7	6.7	(21.5)
		吹田市	山田・千里丘	(H29:山田公園)耐震性貯水槽設置	×	1/2					(-)			(-)
	防災まちづくり拠点(直接)	吹田市	JR以南	耐震診断、耐震設計、耐震改修	×	1/2	2.7							2.7
		吹田市	山田・千里丘	耐震診断、耐震設計、耐震改修	×	1/2	2.95							2.95
合計						30.65	8.8	(4.8)	8.8	4.8	2.7	6.7	(67.25)	
								8.8					71.25	

(様式6) 現況図 等

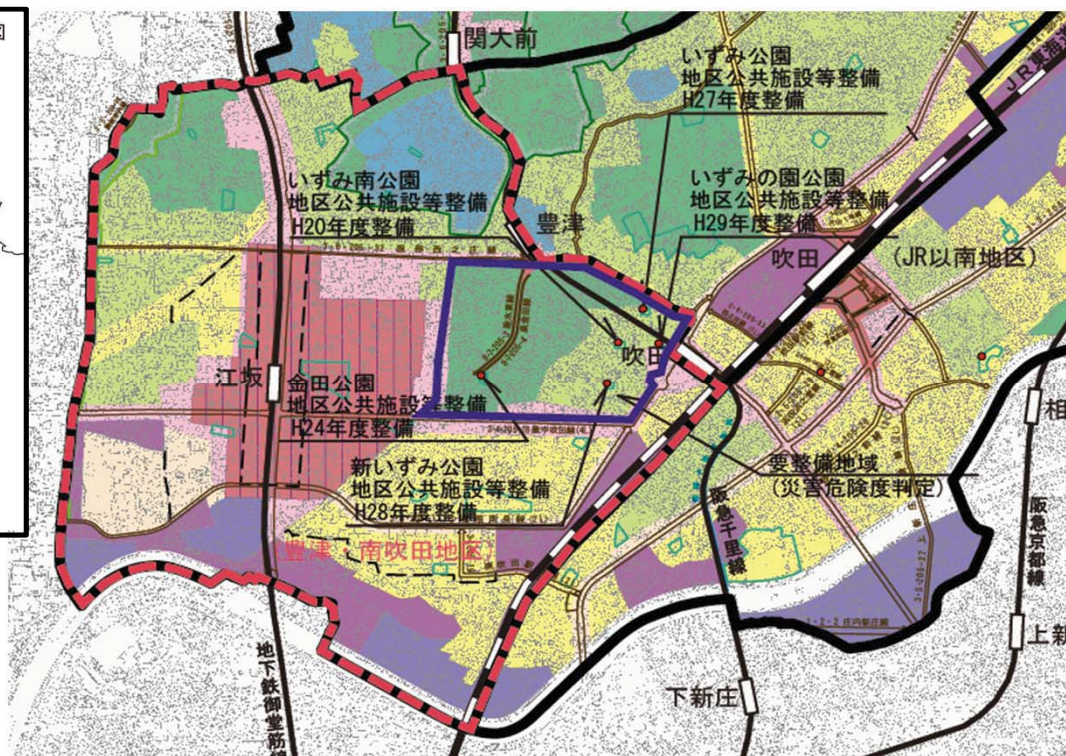
地区名	JR以南地区(大阪府吹田市)	面積	要整備地域面積 約79.3ha	区域	要整備地域(吹田市災害危険度判定調査) 岸部南1丁目・2丁目・3丁目, 南正雀1丁目・2丁目・3丁目, 朝日町, 元町, 高浜町, 南高浜町, 内本町1丁目・2丁目・3丁目
-----	----------------	----	--------------------	----	--



用途地域の表示	
	第一種低層住居専用地域
	第二種低層住居専用地域
	第一種中高層住居専用地域
	第二種中高層住居専用地域
	第一種住居地域
	第二種住居地域
	準住居地域
	近隣商業地域
	商業地域
	準工業地域
	工業地域

(様式6) 現況図 等

地区名	豊津・南吹田地区(大阪府吹田市)	面積	要整備地域面積 約68.4ha	区域	要整備地域(吹田市災害危険度判定調査) 泉町2丁目・3丁目・4丁目・5丁目、金田町、垂水町2丁目
-----	------------------	----	--------------------	----	---



用途地域の表示	
	第一種低層住居専用地域
	第二種低層住居専用地域
	第一種中高層住居専用地域
	第二種中高層住居専用地域
	第一種住居地域
	第二種住居地域
	準住居地域
	近隣商業地域
	商業地域
	準工業地域
	工業地域

(様式6) 現況図 等

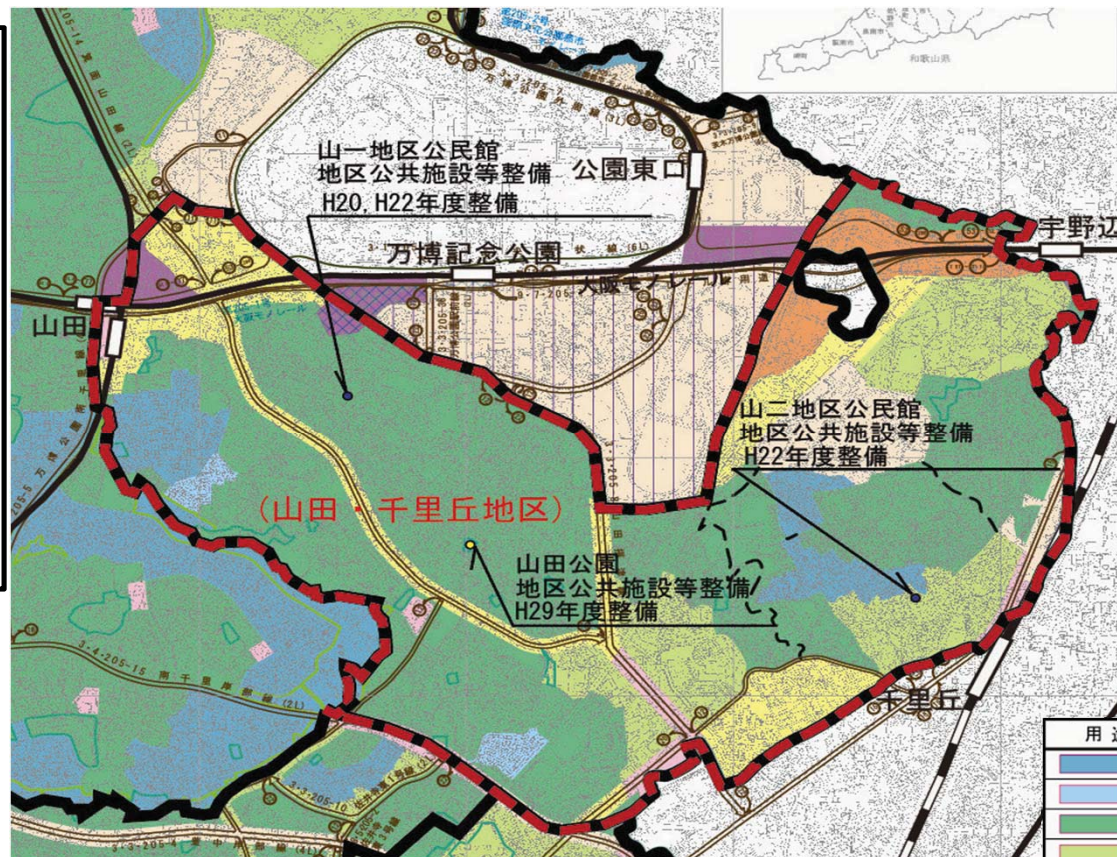
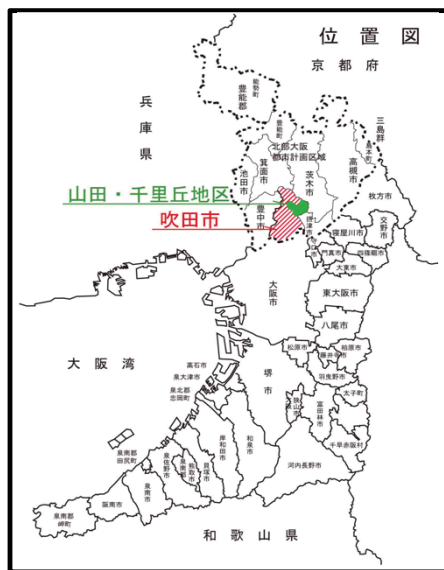
地区名	千里山・佐井寺地区(大阪府吹田市)	面積	要整備地域面積 約41.4ha	区域	要整備地域(吹田市災害危険度判定調査) 千里山東1丁目・2丁目, 千里山西1丁目
-----	-------------------	----	--------------------	----	---



用途地域の表示	
	第一種低層住居専用地域
	第二種低層住居専用地域
	第一種中高層住居専用地域
	第二種中高層住居専用地域
	第一種住居地域
	第二種住居地域
	準住居地域
	近隣商業地域
	商業地域
	準工業地域
	工業地域

(様式6) 現況図 等

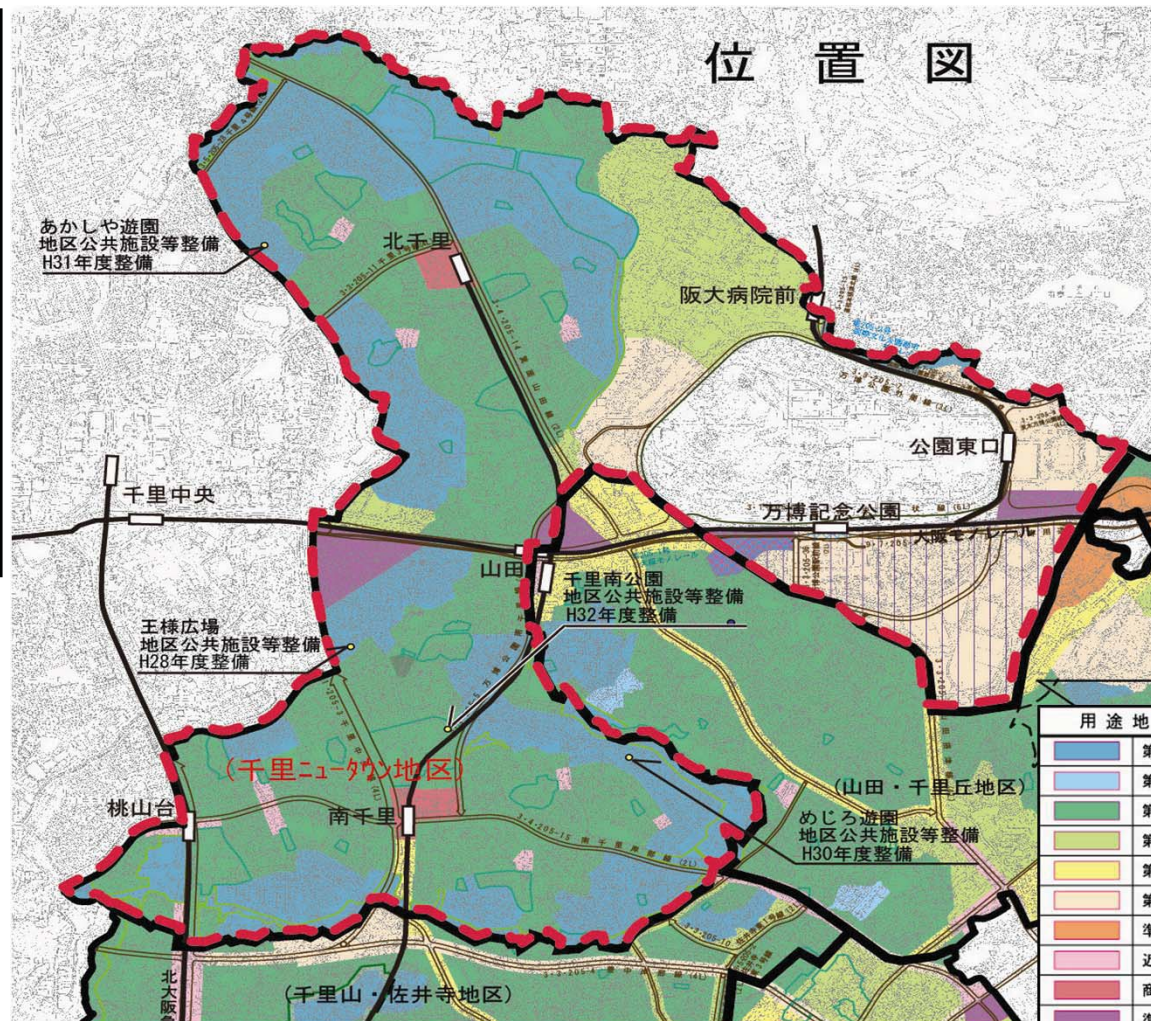
地区名	山田・千里丘地区(大阪府吹田市)	面積	区域
-----	------------------	----	----



用途地域の表示	
	第一種低層住居専用地域
	第二種低層住居専用地域
	第一種中高層住居専用地域
	第二種中高層住居専用地域
	第一種住居地域
	第二種住居地域
	準住居地域
	近隣商業地域
	商業地域
	準工業地域
	工業地域

(様式6) 現況図 等

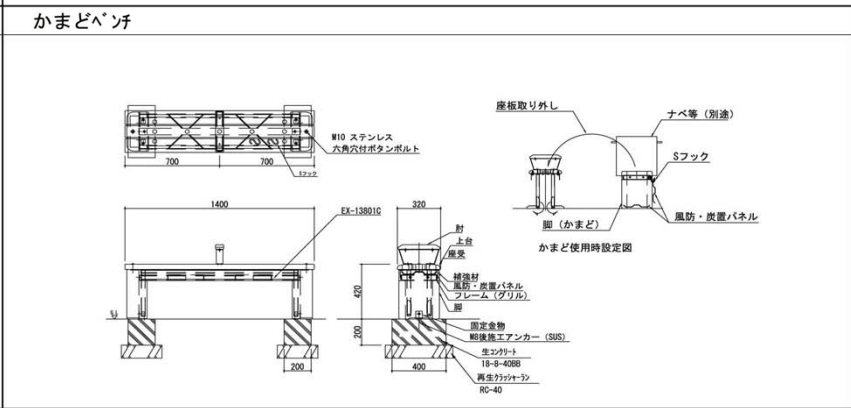
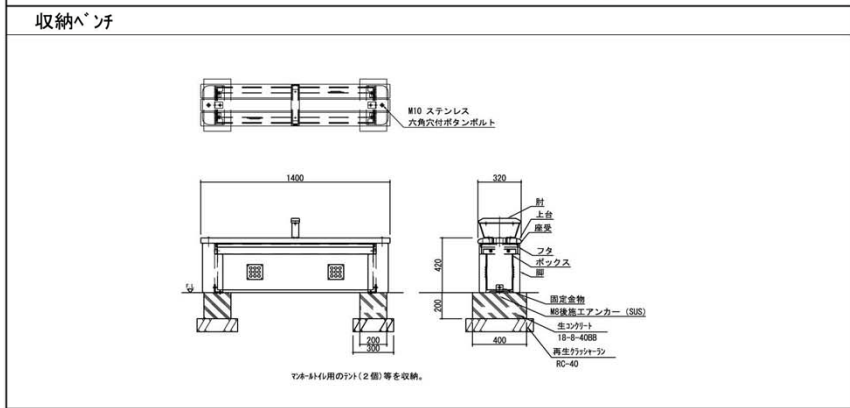
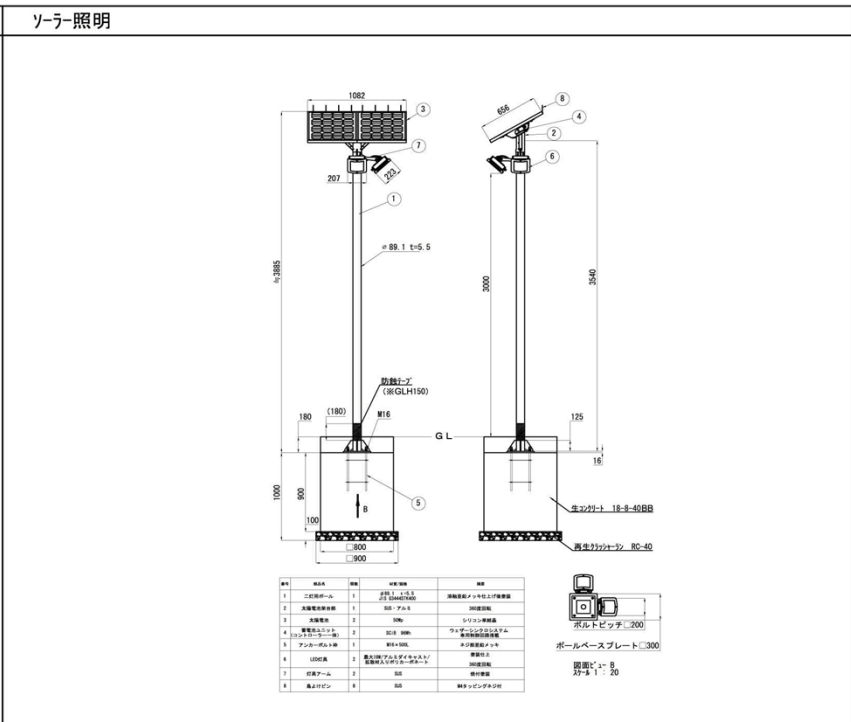
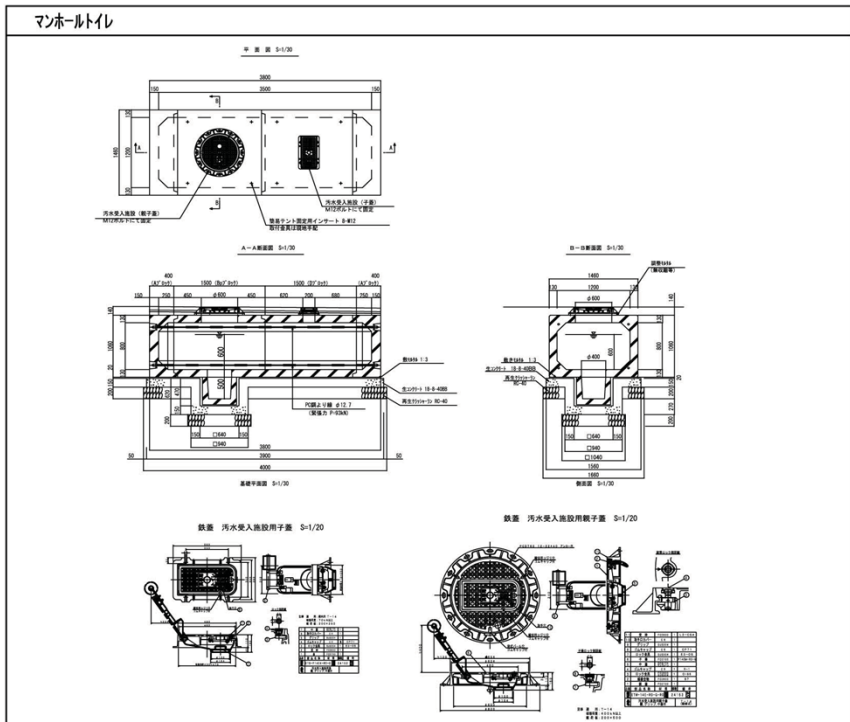
地区名	千里ニュータウン丘地区(大阪府吹田市)	面積		区域	
-----	---------------------	----	--	----	--



用途地域の表示	
	第一種低層住居専用地域
	第二種低層住居専用地域
	第一種中高層住居専用地域
	第二種中高層住居専用地域
	第一種住居地域
	第二種住居地域
	準住居地域
	近隣商業地域
	商業地域
	準工業地域
	工業地域

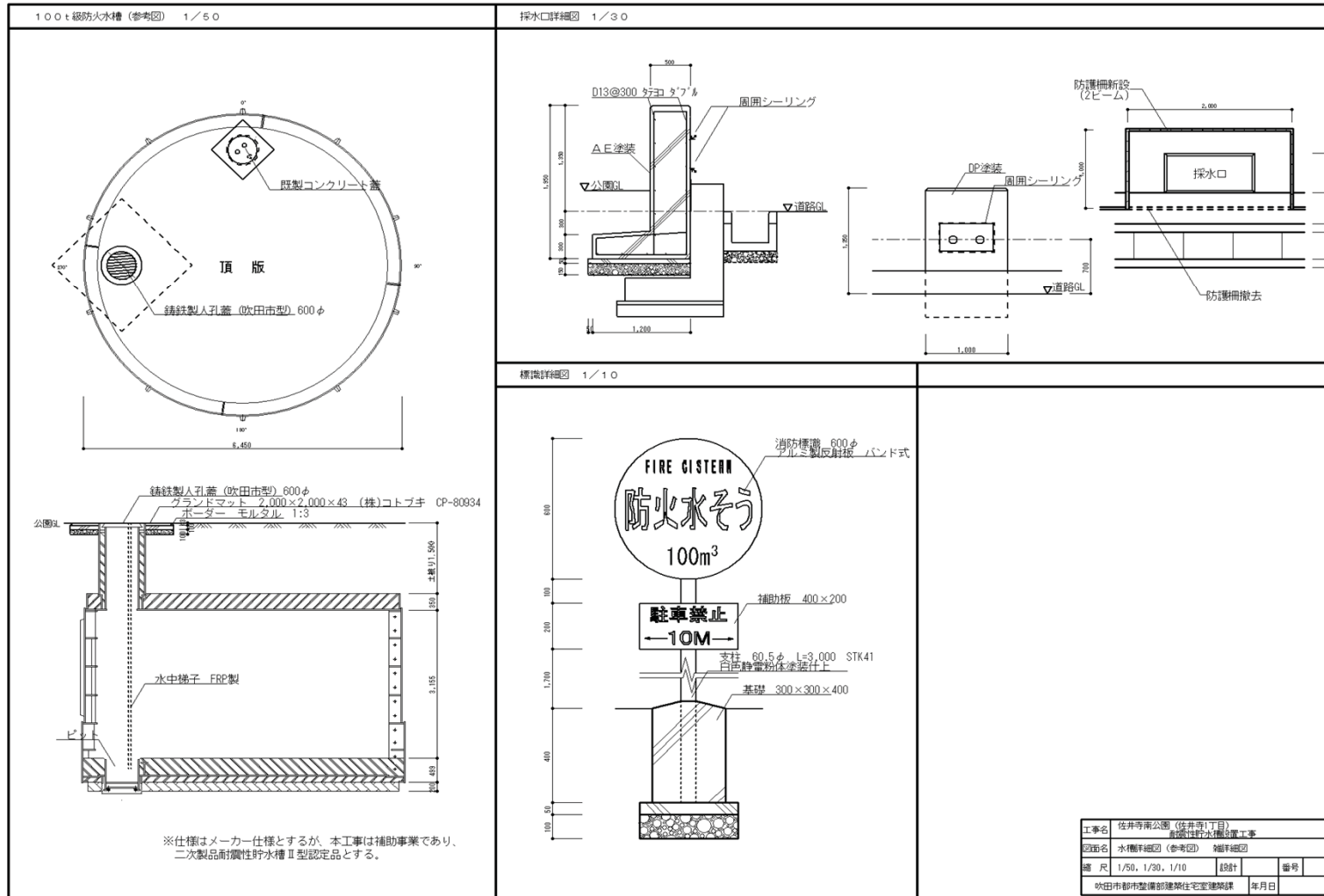
(様式6) 現況図 等

<p>主な施設</p>	<p>マンホールトイレ・ソーラー照明・収納ベンチ・かまどベンチ</p>	<p>必要性及びその効果</p>	<p>周辺住民にとって馴染みのある既設都市公園に、マンホールトイレ、ソーラー照明を設置することにより、災害時にライフラインが停止したときに最も必要となる夜間の明かりとトイレにて、安心の実現を図る。(ベンチの機能として、収納ベンチ内には、ビット式防災トイレ使用のためのテントと工具を収納することによって災害時には地元住民だけで容易に設置ができ、また、かまどベンチでは炊事場として利用できる。)あわせて、住民に対する防災意識向上の効果も期待する。</p>
-------------	-------------------------------------	------------------	---



(様式6) 現況図 等

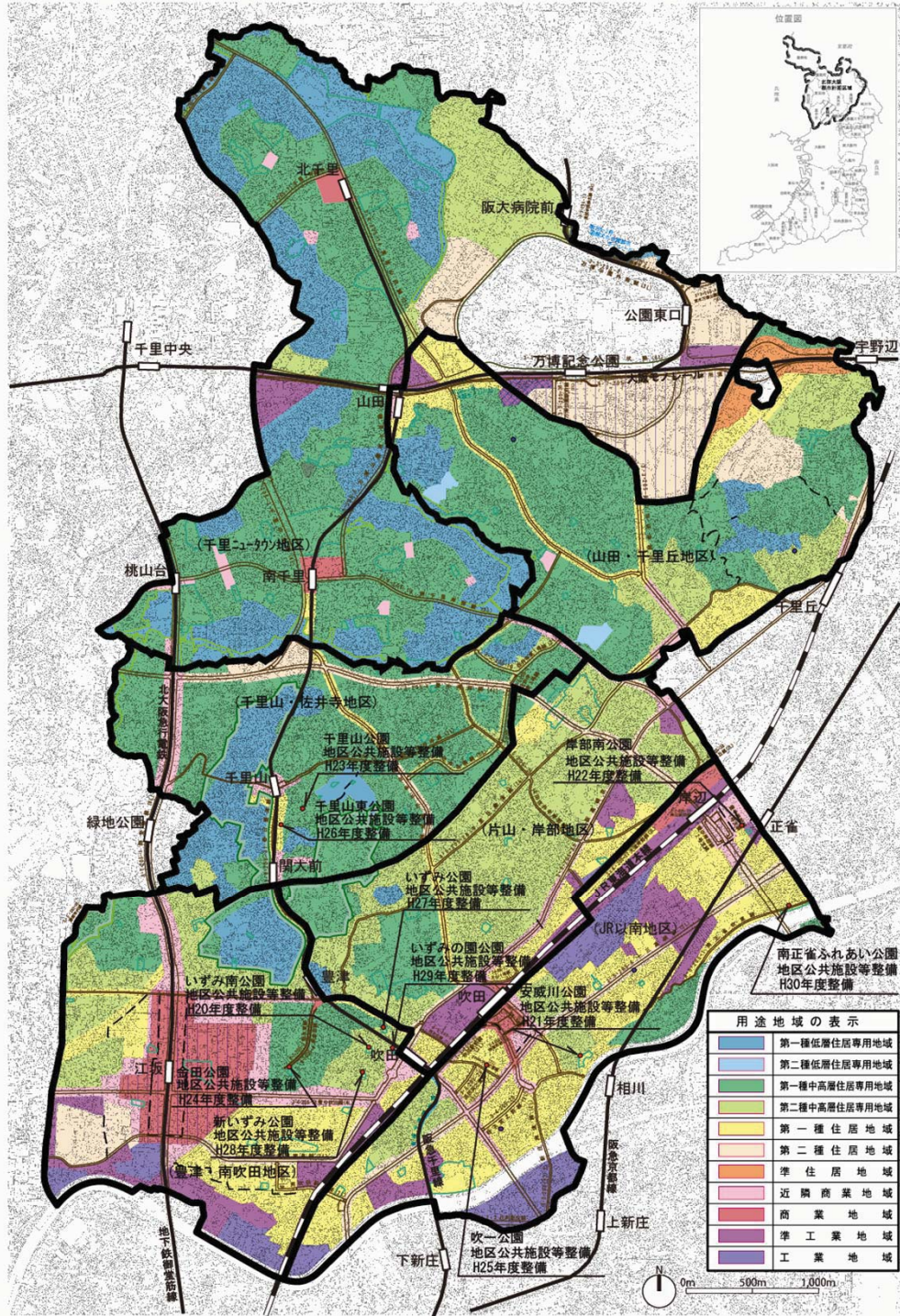
<p>主な施設</p>	<p>耐震性貯水槽100m³</p>	<p>必要性及びその効果</p>	<p>市内では南海トラフ地震などによる火災時に、建物の倒壊・地割れ及び停止車両等により消防隊の到着さえも危ぶまれる状況となることが考えられる。耐震性貯水槽を設置することにより、地域住民による自主消火組織等を中心として耐震性貯水槽を有効活用することにより、地域の防災力の向上を図ることができる上、住民の防災意識の向上を期待できる。</p>
-------------	-------------------------------	------------------	--



(様式6) 現況図 等

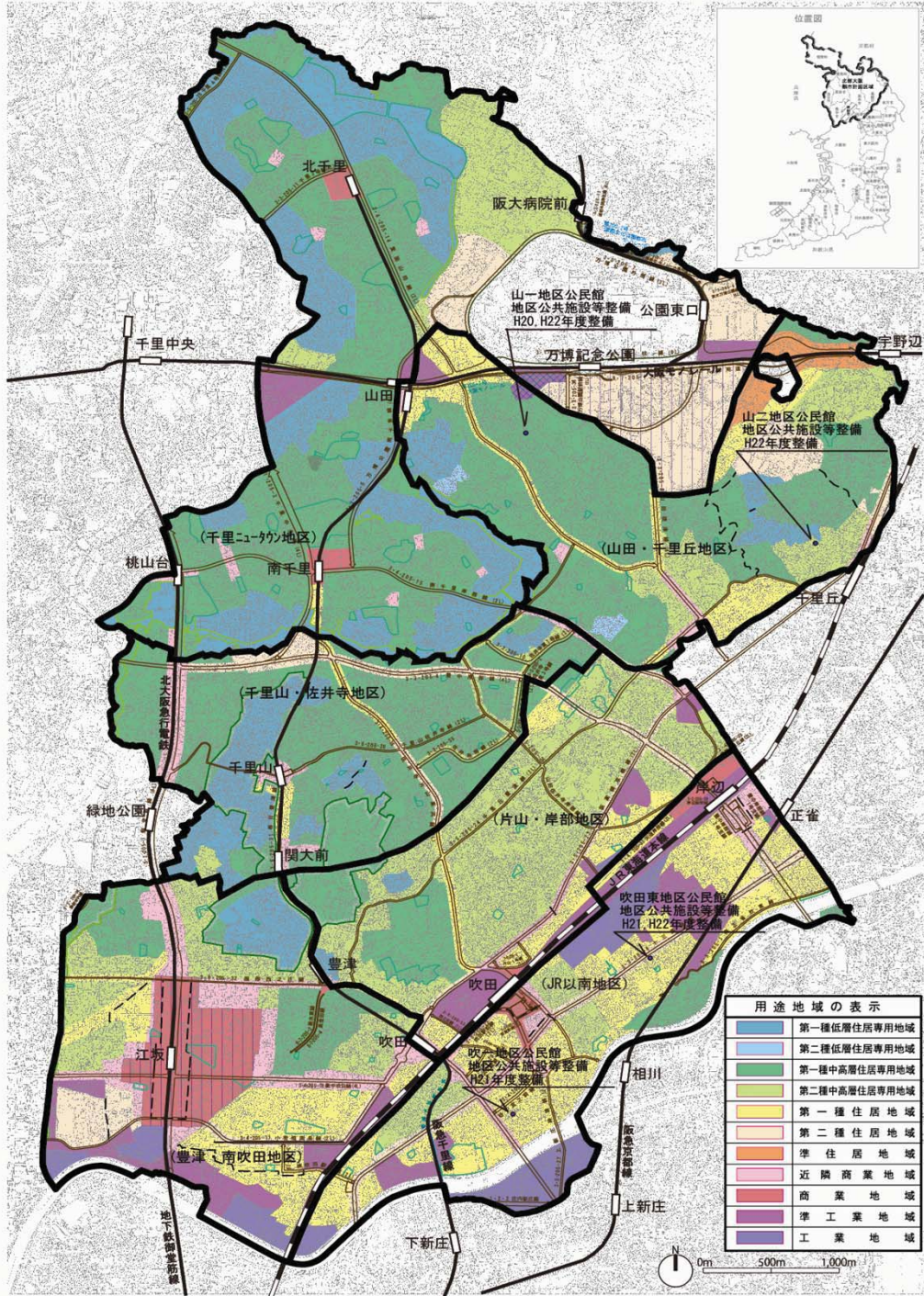
図面名

事業計画概要図 (地区公共施設)【防災施設】



(様式6) 現況図 等

図面名 事業計画概要図 (防災まちづくり拠点 直接)



(様式6) 現況図 等

図面名

事業計画概要図 (地区公共施設)【耐震性貯水槽】

